

4

VOL. 10 No. 4

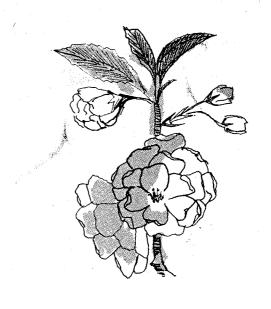


#### 表紙のことば

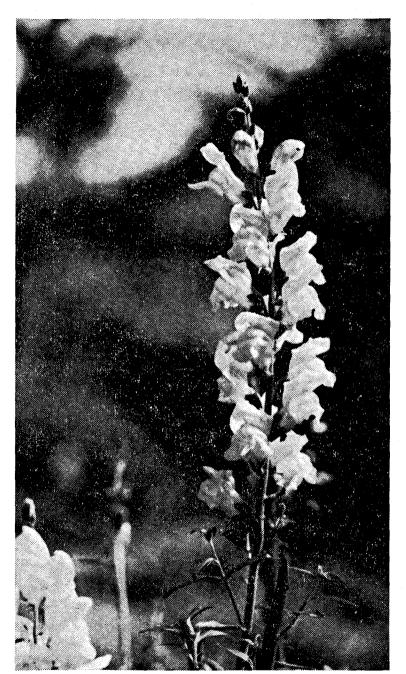
≪やまざくら≫ 一バラ科一

ヤマザクラ類の総称で、なかでもヤマザクラは、日本の国花になっている。またむかしから日本文学にとけこんでおり、 "花"といえばサクラをさすほどである。北海道と東北地方との一部をのぞいた日本各地に自生し、また、各地で栽培されている。10mぐらいの高さになる落葉高木で、葉はだ円形で先がとがり、ふちにぎざぎざがある。花は3~4月ごろ赤かっ色をした葉が出るとともに咲き、がくや柄に毛がない。果実は球形で、じゅくすと黒ぽい紫色になる――サクランボ

「しきしまの 大和心を 人間はば 朝日ににほう 山桜花」 本居宣長



Zamaninininininininininininininininininin	स्वास्तासम्बद्धाः	᠁聖 徒	Մատաա	Синишинишинишиниши							
図書案内	本部だより	家族のタテキスト	まことの教会のしるし特別読物	みんなの証	地方部 支部だより	ハワイ神殿の祈り	イースター特別読物	質疑応答	伝道部長メッセージ	新言 <b>の教え</b> 新言の教え	
	16	30	17	14	12	10	7	・フィルディング・スミス5	アドニー・Y・小松 4	デビド・0・マッケイ	



清らかな春

青らいないを持って――われわれも

うたおう 清らかな心を持って

花に鳥に

よろこびがあふれる

春うらら

1

王とあがめん救い主

主は生きてましませば 墓をとおして天は見ゆ日の光はまばゆし

日常の心のひずみを都会に住む者の

地はなやみより目覚め

主は罪と死に勝ちぬ

夜のかげ消えてゆく

自然の美さは

朝日は空を飾り

いやしてくれる

死はもはや力なし

聖 徒 の 道 10巻4号

1966年 4月1日

かも知れません。

「山の上や荒れる

海を越えゆき

わが知らぬ道へと 呼ぶ声小さくも また戦の場にも 主は召したまわん くような大きな機会は、決して訪れない であります。実際に群集の中で福音を説 日常生活のすべてに真理は自ら現れるの の政治生活や事業関係に、わたしたちの は、わたしたちの社交上に、わたしたち 範を示す機会を持つでしょうか? それ

わたしたちはいつ、福音をのべたり模

応じた力を得るのであります。一例を示 に見えても、それに応える人は、それに か知られないような、小さなもののよう だ時、その務めは一人の人と神さまにし その小さな声が義務を果すように呼ん 主によりこたえつつ (メアリ・ブラウン 讃美歌百番) みむねのまま行かん

してみましょう。

場に列席した百人余りのお客さんの内で 客さんたちの前に立っていいました。 ました。式が終ってから牧師さんは、 と水の入ったコップとが並べられてあり 卓上には、あふれるばかり注がれた酒盃 彼だけが末日聖徒でありました。各人の んによって執行されました。ホテルの会 っておりました。式は他の教会の牧師さ 待されました。彼は新郎新婦両方とも知 外国で、ある若い宣教師が結婚式に招 「さあ皆さん新郎新婦の健康のために

うに知恵の言葉を証明してきたのであり した。けれども彼は宣教師であり、神か 年に酒盃を取上げるように迫っておりま 置いて、彼の模範に従いました。そして る方が常識的なように感ぜられたのであ まに酒にふけることもできるのです。誰 ように努めてきたのです。今、彼は気ま ます。彼はそれを説き、それに生活する しておりました。その後、科学はほんと れた知恵の言葉を説い て いる 教会に属 ら直接予言者ジョセフ・スミスに啓示さ のふんいきは、このわたしたちの若い青 さんは当惑したでしょうか?いいえ、 と、知恵の言葉について話合う素晴らし なかったのであります。他の人たちはこ の周りにいた数人の彼の友だちは酒盃を た。彼は水のコップを取上げました。そ ります。けれども彼は拒絶しました。 も知らないし、むしろ周囲の人にあわせ か?いいえ彼は強められました。お客 れを見、そこに、これらのお客さんたち 少くとも半ダースの酒盃が手をつけられ た。そして彼はそうし たのでありまし い機会が与えられたのでありました。 彼は、はずかしい思いをしたでしょう 今こそ彼の教会を守る時でありまし すべてのお客さんは立上りました。そ

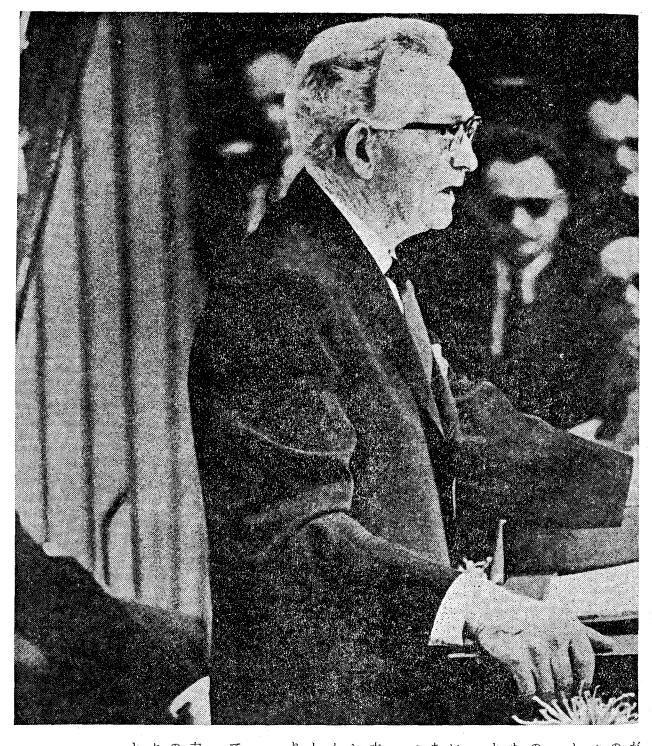
讚されたのでありました。

わたしはまたステーキ部長会の副部長

常にその心に感じるように、

かえって称

か? いいえ、神を畏れる理知的な人が 彼らは彼を非難しようと し たで しょう



ャンペンに手をつけなかったことを称讃の成功のために乾杯を迫られた時に、シがある政治的な会合で、健康とその政党

といいました。たは、わが党の一員ではないのか」の成功を祝わなかったじゃないか、あな

その時座長がきて「あなたは、わが党

っているじゃないか」
あなたのシャンペンが手をつけられず残いえ、祝いました」座長は更に「ここにいえ、祝いました」座長は更に「ここにいえ、祝いました。「い

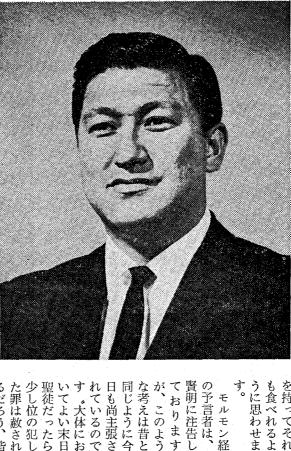
ります。」
しは、あなたと共に党の成功を望んでおんだ飲物を飲みません。けれども、わたんだ飲物を飲みません。けれども、わたいは、かまたはすべてのアルコール分を含水のコップは空でしょう。わたしはシャルのコップは空でしょう。「ごらんなさい。

ている強さを称讃します。」「わたしは、あなたが自己の信念に生き座長は彼の手を握っていいました。

とができるのであります。
なに、わたしたちの信仰を確認させるこのの沈黙であります。それは世の中の人力ある説教は、わたしたちの行為そのも対らは常に実行しているのです。最も

# 愛する兄弟姉妹のみなさん

## アドニー・Y・小松 伝道部長



います。 読んでいますが皆さんにも分ちたいと思 、人格はすべての基礎、をいつも有難く 私は、チャーチ・ニュース、の社説の

八格はすべての基礎

方へ行けると言って、私たちを誤らせま だますと告げております。 ら大丈夫天国に救われると言って人々を 悪いことをしても主な誡命を守っていた 依然として黄金の階段を登って栄光の彼 い懲らしめの答をうけるかも知れないが彼は私たちが何回か打たれ、やわらか モルモン経の中で、悪魔は少しぐらい

った考えにとりつかれやすいのでありまためあまりに多くの人が上述のような誤 ります。わずかな人しか神の御計画が何 であるかを見きわめておりません。この 主の警告ほど真実なものはありません。 あまりにも多くの人が主を誤解してお

獄に行くかを決めるようなものではあり ちらに傾くかによって、天国に行くか地

彼はこのようにして私たちがお菓子

うに思わせま も食べれるよ を持ってそれ

賢明に注告し 少し位の犯し 同じように今 な考えは昔と の予言者は、 聖徒だったら いてよい末日 す、大体にお れているので 日も尚主張さ が、このよう ております モルモン経

くならないで皆と一緒になった方がいいと合せるための罪なんだ、一人だけかた るだろう、皆

二人の主に仕えようとする者に対する

最後の審判は善悪を天秤にかけて、ど

です。王国には悪、または罪の場所はあ けがキリストと共に行くことができるの あります。キリストのようになった人だ ません。 できません。完全な潔めがなければなり りません。誰も悪の内に救われることは のようになっているかをはかられる時で 審判の日は、私たちが霊的にキリスト

リストのような人格を打建てることでな うな洗い以上のものであります。潔めはけれども潔めは、私たちが車を洗うよ ければなりません。 心の中からの改革、否それ以上の真にキ

鎖全体を無効なものにするからでありま 陥があってはなりません。そしてすべて の箇所が強く最上に造られねばなりませ があってはいけません。一つの弱い輪は ん。鎖にたとえると一つの輪も弱いもの その建築は堅固で材料または技術に欠

出席し、家庭訪問をし、兄弟の支持をす をつくりません。什分の一を納め集会に ません。 うとすることは自分自身を欺く者に過ぎ の亨楽に耽って尚善良な末日聖徒であろ を手にし、誰も見ていない処で、その他 るが、かくれた処でコーヒーを飲み酒盃 ふらふらすることは、このような人格

うのです。 えもなく、私たちの弱点と妥協してしま に厳格にする必要があるだろうかと、考 分別あるような顔をしても、何故そんな の心に弱さを建てるのです。私たちは、 私たちは何か逃れようとする時は、そ

ているに過ぎません。 と他方の弱点に不誠実と欺瞞を増し加え かな生活で誠命をいいかげんにしている 私たちが表面は敬虔な顔をして、ひそ

小さな方便のうそや、

わずかな違反や

従順であれば真珠の門に入れると思うの は、悪魔の手に捕われているに過ぎませ たいしたことのない罪を犯しても、一部  $\lambda_{o}$ 

の主に仕えることはできないのです。そと言われたのであります。私たちは二人 うすることはすべての律法を犯すことに 法を破ることはすべてを破ることである 全な律法に反することになるからであり なります。私たちはいささかも主に対し 不真実であり得ないのです。それは、健 このゆえに主は私たちがある一つの

せん。キリストらしくない、いかなるも キリストのような心をつくらねばなりま は健全な律法に反するからであります。 持っていた時、主は、吐き出そう、と言 **健全な律法の精神に違反するからであり** せん。それは私たちの建築のきずであり われました。そのぬるま湯のような態度 のも私たちの性格から取除かねばなりま 古代の教会が熱くも冷くもない支部を 私たちはこの人生を生きるにあたって

れるかも知れないと思うかも 知 れ ま せはもし友だちの言うようにしないと笑わ 線にそって進まねばなりません。私たち その代価がいかにあろうと、彼がひいた 模範でなければなりません。私たちは、 キリストは私たちの日常生活の完全な

い人格は、決していささかも神に不従順 どっちみち真の友だちではありません。 または逆って育成されるものではありま してキリストのようになることなく、よ す。それを尊敬しないような友だちは、 ような新しい友だちを探したらいいので 私たちは、よい人格者とならずして決 そうでしたら私たちの信念を尊敬する

# 儀式なくして神を見ること能わず

ください。 質問 次の教義と聖約の聖句を説明して

礼式を執り行う時に神の能力顕る。を保つものなり。この故に、これを以て王国の奥義の鍵、すなわち神の知識の鍵「而してこの大神権は福音を授け、また

ば、神の御前に出るに堪えざりき。故にされどその民その心を頑固に した れして彼らを聖くせんことを努めたり。民神の面を見ることを得んために孜々と民神の面を見ることを得んために孜々との子たちにこの事を明らかに教え、そのの子たちにこの事を明らかに教え、その

YOUR GDWSFIDE

に神の能力顕るることなし。権の権能なくしては、肉身を持てる人間権の権能なくしては、肉身を持てる人間

者なければなり。 顔、すなわち御父の御顔を見て生き得る

なり」。
に入るべからずと誓いたまえり。この休息とは、すなわち主の無上完全なる栄光に入るべからずと誓いたまえり。この休息がのたまい、彼ら荒野に在る間主の休息主の憤り彼らに向って燃えたれば、主は

(教義と聖約八四・一九―二四)

#### 平等

ことがおわかりになるでしょう。ですか られることはありません。 りません。今日この神聖な権能が実在 現せないと宣言している法則や命令はあ 地上に神権がない時に、御父がその姿を ら次のような事実が強調されます。この 後であり、御父と御子が予言者ジョセ 御父と御子はこの権能を持たない人にこ とを許された僕たちが、ここにいますが その姿を現されることはありません。ま されていますが、御父は権能の無い人に し、人々がその儀式を執行するように召 フ・スミスに現れてから十数年後である た神権が与えられ、神性な権能を持つこ たら、それは教会が組織されてから二年 もしも、あなたがこの啓示の日付をみ

であります。
であります。
、いつも少くも二人の証人大な表明には、いつも少くも二人の証人

「どんな不正であれ、どんなとがであれ、すべて人の犯す罪は、ただひとりの配人の証言によって、そのことを定めなけれの証人の証言により、または三人の証人がであれ、すべて人の犯す罪は、ただひとりのにならない。 (中命記一九・一五)

「もしあなたの兄弟が罪を犯すなら、行教主もまたいわれました。

す。

を得たことになる。い。もし聞いてくれたら、あなたの兄弟って、彼とふたりだけの所で忠告しなさ

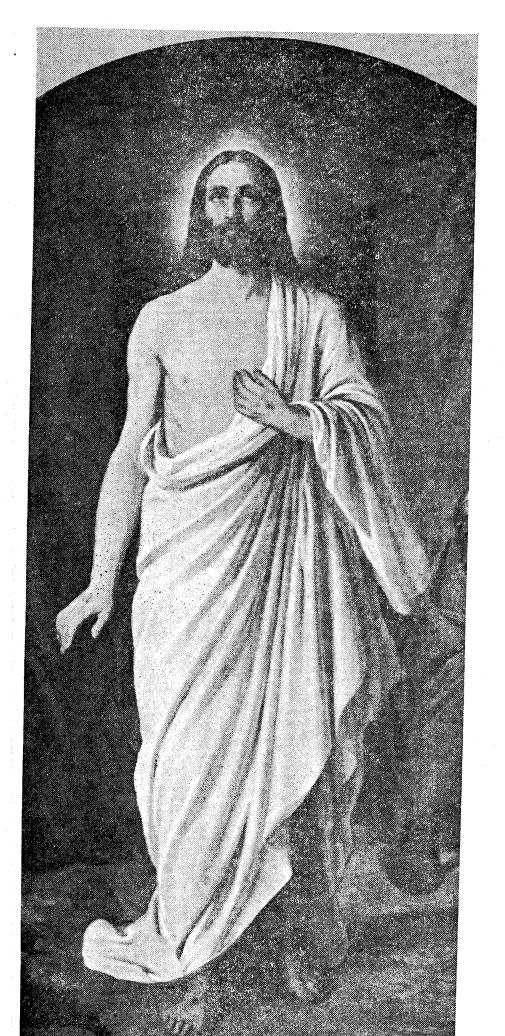
もし聞いてくれないなら、ほかにひと

るためである。とからが確かめられてれは、ふたりまたは三人の証人の口にりふたりを、一緒に連れて行きなさい。

なさい。
もし彼らの言うことを聞かないなら、

かれるであろう。」
たがたが地上で解くことは天でもみな解
たがたが地上で解くことは天でもみな解

の友情が破壊されてきたのでありまるくの友情が破壊されてきたのでありまます。そして兄弟たちは意見の相違を生と祈りの気持を以て、その相違についてと祈りの気持を以て、その相違についてと祈りの気持を以て、その相違についてとがりの気持を以て、その相違についてとがりの気持を以て、その相違についてとがりの気持を以て、その相違を生じたとき、祈りの精神を以て静かに、りくだってその相違を話合ったとき、新りとだってその相違を話合いたとき、新りの精神を以て静かに、からくだってその相違を話合いた。 「マタイ伝ー八・一五―一八)



### へ類最大の望み

古から洋の東西を問わず、人は不死不古から洋の東西を問わず、人は不死不たといわれている。古く中国には不老長たといわれている。古く中国には不老長寿の薬物をはるかなる秘境深く分け入って探求する風潮が著しく、これにより近年特に注目されて来た漢方薬の知識なども増大したといわれている。

という考えを持った動機について、我々という考えを持った動機について、我々という考えを持った動機について、我々に地がであり、また人の愛の暖かさに識の賢人が、はたまた人の愛の暖かさにはなかったであろうか。これら古人の度はなかったであろうか。これら古人の度はなかったであろうか。これら古人の度はなかったであろうか。これら古人の度はなかったであろうか。これら古人の度はなかったであろうか。これら古人の度はなかったであろうか。これら古人の度はなかったであろうか。これら古人の度はなかったであろうか。これら古人の度はなかったであろうか。これら古人の度はなかったであろうか。これとは出来ないであろう。この世の栄華をきわめた高貴の者が、はないというであり、はたまた人間が初めて不死不滅進歩であり、また人間が初めて不死不滅進歩であり、また人間が初めて不死不滅という考えを持った動機について、我々という考えを持った動機について、我々という考えを持った動機について、我々という考えを持った動機について、我々というでは、

に深く思いを抱かせたことである。に深く思いを抱かせたことである。この人が永遠に生きるという信仰を失わせんとする最大にして唯一の敵である。このとする最大にして唯一の敵である。この人間が不死不滅であり得るとの古人の信真に正しかったと思わざるを得ない。人間が不死不滅であり得るとの古人の信力は、かつてはある確かな知識に基いていたと推論することは無理からぬことである。に深く思いを抱かせたことである。

人間は始めに不死不滅であったが、人間は始めに不死不滅であったが、神御自身でさえ侵すことのない自由意志を持っていた。神はアダムに融命と律法を与えられ、これに従う時に祝福と神法を与えられ、これに従う時に祝福を与え、違反する時に間を与えると人類の始祖と神法を与えられ、これに従う時に祝福を与え、違反する時に間を与えるとのない自めである。そして善悪を知る木の実を食なさった。そして善悪を知る木の実を食なさった。そして善悪を知る木の実を食べる時死ぬ者となることを教え、これをがる時死ぬ者となることを教え、これをがしたが

デンの園に置きてこの園の手入れをなさ「われ主なる神、かの人をとり彼をエ

真珠モーセの著第三章十六―十七節) 真珠モーセの著第三章十六―十七節) 真珠モーセの著第三章十六―十七節) 真珠モーセの著第三章十六―十七節) 真珠モーセの著第三章十六―十七節) はいがにがしたるを忘るな。汝これを食う日汝に禁じたるを忘るな。汝これを食う日汝に対ず死ぬべければなり」。(高価なるには必ず死ぬべければなり」。(高価なるには必ず死ぬべければなり」。(高価なるには必ず死ぬべければなり」。(高価なるには必ず死ぬべければなり」。

珠モーセの著第四章七―三十一節) 珠モーセの著第四章七―三十一節) なった事食べたことにより死すべき者となった事食べたことにより、すなわち罪を犯したことによりにより、すなわち罪を犯したことによりにより、すなわち罪を犯したことによりにすべき者となる罰を受けエデンの園を追われた。(創世記第三章、高価なる真治れた。(創世記第三章、高価なる真治れた。(創世記第三章、高価なる真治などの表別の本の実をできる。)

り始めたのである。
「特別では、一般では、一般であるという知識はすたれ、が不死不滅であるという知識はすたれ、が不死不滅であるという知識はすたれ、は、一般である。

## 下泰洋(札幌支部)

活の必

要

松

「回復の計画は神の正義から見て必要「回復の計画は神の正義から見て必要である。それはすべての事物がそれぞれからである。それはすべての事物がそれぞれからである。キリストの権力と復活とから云うと、人間の霊をその体に復し、身ら云うと、人間の霊をその体に復し、身ら云うと、人間の霊をその体に復し、身いのどの部分もみなその元の自然の形になっている。

7

復活の必要については、モルモン経の予言者アルマが最も良く説明を与えている。(アルマ書第四十一章、四十二章)る。(アルマ書第四十一章、四十二章)は人類の死により、全く無意味なものとなってしまい、人もまた律法がある故となってしまい、人もまた律法がある故となってしまい、人もまた律法がある故となった。アダムの罪による死と人それぞれの罪からの救いの為に、復活の必要は明白罪からの救いの為に、復活の必要は明白な事実となった。神は神の能力と恵みによって人類をすぐにも死より教うことはな事実となった。神は神の能力と恵みによって人類をすぐにも死より教うことはらの意志により、自らの罪を悔改めて、自ら求めて神の正義の律法に従う者とな自ら求めて神の正義の律法に従う者となり、自らないのでは、モルモン経のでは、アダムの対域を表していては、モルモン経のでは、アグムの対域を表し、

の時期を与えられたのである。

## キリストのあがない

引受けられたのであり、キリストのあが 段で人類の罪の堪え難い重荷をその身に がないを完成された時、人智も及ばぬ手 え給うた。キリストは十字架上にこのあ によってその使命を自らに受け、人類を 世につかわされたのである。しかしこの キリストをそのあがない主と定められ かなって救いを得る為に、神はその御子 罪を悔改めた人々が、神の正義の律法に の罪からの救いなのである。 からの救いであり、他の一つは人類個人 ないは二つの罪からの救いをもたらす。 あがなうために喜び勇んでその生命を与 キリストの犠牲は自ら進んでなされ、愛 に受けることのないように、また己れの すなわち一つはアダムの罪(肉体の死) 原罪による死の罰を人類の子孫が永久

キリストのあがないによりすべての人人の行いの良否に関係なく、死んでも必人の行いの良否に関係なく、死んでも必人の行いの良否に関係なく、死んでも必る霊的な死からは人がこの試しの生涯にる霊的な死からは人がこの試しの生涯にる霊的な死からは人がこの試しの生涯にる霊的な死からは人がこの試しの生涯に「信仰箇条の研究」第四章「贖罪と救い」の項参照)

## キリストの復活

夜らいの吹きすさぶ嵐の後の待ちわび

大喜びで、急いで墓を立ち去り、弟子たておく」。 そこで女たちは 恐れながらも



っ。 でる希望を与えるものは他にないであろ 述ほど、人 の 心 に 云いえぬ喜びと絶え 聖典の記述の中で、キリストの復活の記 トの復活は訪れたのであった。あらゆる るうるわしき朝の訪れにも似て、キリス

雪のように真白であった。見張りをしてすの有様の記事は真に印象的である。初の有様の記事は真に印象的である。そのマリヤとが、墓を見にきた。すると、から下って、そこにきて石をわきへころから下って、そこにきて石をわきへころがし、その上にすわったからである。その姿はいなずまのように輝たとに対ける復活の最

であろう』あなたがたに、これだけ云って、死人のようになった。この御使はって、死人のようになった。この御使はない。あなたがたが十字架におかかりはない。あなたがたが十字架におかかりになったイエスを捜していることは、わたしにわかっているが、もうここにはおたしにわかっているが、もうここにはおたしにわかっているが、もうここにはおたしにわかっているが、もうここにはおいた人たちは、恐しさのあまり震えあがいた人たちは、恐しさのあまり震えあがいた人たちは、恐しさのあまり震えあがいた人たちは、恐しさのあまり震えあがいた人たちは、恐しさのあまり震えあがいた人たちは、恐しさのあまり震えあがいた人たちは、恐しさのあまり震えあがいた人たちは、恐しさのあまりにない。

十節)

「つが喜ぶ愛子を見よ。つれまこれこファイは次の様に描写している。」「いんの民」への最初の訪れについてニーまた西大陸にある他の羊の群(ニーフまた西大陸にある他の羊の群(ニーフ

なり。 り。世の人の罪をわが身に引き受くるこ わが身に引き受けて御父の栄光を示した かの苦き杯をすでに飲み、世の人の罪を 者らがこの世に来ると証をしたるその者 は知らなかった。時にその方は手を伸し は思ったが、その方が降りたもうたわけ 分らに現われたこのお方を天使であると 目はみなこのお方の上に注がれたが、互 てきて群衆の中に立ちたもうた。群衆の えた。このお方は白い衣を召して、降っ 天から一人の男の方が降りたもうのが見 群衆はその意味が解ってまた天を仰ぐと 子に聞け」とかれらに仰せになっていた 由りてすでにわが栄光を示しぬ。わが愛 よ、われはイエス・キリストなり。予言 て群衆に話しかけて仰せになった。「見 いに物を云う勇気がなかった。みなは自 「わが喜ぶ愛子を見よ。われはこれに われは御父がわれに授けたまいし われは世の光にしてまた世の生命

を言いたもうと群っていた一切の者はキ 確に知り、また証をすることができた。 ていたことを思い出して地にひれ伏し うと云う予言が自分たちの間に伝えられ リストが昇天してから自分らに現れたも みこえに従えり」と。イエスがこの言葉 七一十五節 の世に来ると誌されたお方であることを れて、この御方が予言者たちによってこ てこれをなし、各々みな目で見、手で触 かれらは、一人一人みなイエスに近よっ たイエスの手足にある釘あとに触れた。 づけ」と。そこで群っている人々は近よ 殺されたるを知るために起きてわれに近 イスラエルの神にして全世界の神なるこ わが手足にある釘あとに触れて、 とに於て、われは最初よりすべて御父の ってその手をイエスの肋にさし入れ、ま (モルモン経ニーファイ第三書十一章 またわれが世の人の罪を負うて一度 その時主は群衆に向って云いたもう 「汝らわが肋にその手をさし入れ、 われが

全人類の復活

活するがその時期において相違がある。 リストがもたらした最大の証は、 活における相違である。 すなわち正しき者と正しからざる者の復 完全に回復された肉体をもって墓より復 とであった。すべての人は不滅の状態に の人が彼にならって復活できるというこ れる者の初穂としてよみがえったキ すべて

は何であろうか。我々が今日得ている科

復活に関する我々の信仰を支えるもの

我々の信仰を支えるもの

リストと共に千年の間支配をする。 り始まる平和な千年の初めに復活し、 正しき者の復活はキリストの再臨によ

する。 おり、 彼らにさばきの権能が与えられていた。 その上に人々がすわっていた。そして、 らすが、それは祝福ではない。キリスト 活である。この第一の復活にあずかる者 生きかえらなかった。) これが 第一の復 その刻印を額や手に受けることをしなか たために首を切られた人々の霊がそこに また、イエスのあかしをし神の言を伝え のである。 が御父の前に有ることを恥じる者たちな また悪人の復活は、不死不滅の体をもた となり、キリストと共に千年の間支配 の力もない。彼らは神とキリストの祭司 この人たちに対しては、第二の死はなん はさいわいな者であり、聖なる者である キリストと共に千年の間支配した。 った人々がいた。彼らは生きかえって、 れ以外の死人は、千年の期間が終るまで 人の復活は福千年の終りに行なわれる。 人の復活は福干年の初めに行なわれ、 また見ていると、かず多くの座があり 聖文が示す如く第一の復活すなわち義 また、獣をもその像をも拝まず、 (ヨハネ黙示録二十章四―六節) (教義と聖約二十九章二十二 E

リストの復活に関する聖句

イエスキリストは殺され再び挙げられるべし

(マタイ16:21~23)

イエス御自身の3日目の甦えりを予言す

(マルコ9:31~32)

エマオの道にてイエス2人の弟子に現われ給う

(ルカ24:13~35)

ペテロとヨハネは空虚の墓を見る

ハネ20:  $1 \sim 10$ )

-度に 500 人が復活した主を見る(コリン (コリント前15:19~23) 眠りたる者の初穂、キリスト

(黙示録1:18) 復活の主日く「我は永遠に生く」

復活した主はニーアイ人に現われる

(ニーファイ第3書11:1~17)

最後の証「復活した主は活き給う」

(教義と聖約76:22~23)

スミスによる復活した主の描写 ジョセフ

(教義と聖約110:1~4)

救主現われ給う時,彼の人なるを知らん

(教義と聖約130:1)

天父と御子は肉体の形を以て現われ給う(物語) (高価なる真珠・ジョセフ・スミスの著2:16~17)

学的知識は、我々の信仰に貢献するであ ろうか。あらゆる物質を構成する元素 れるかも知れない。しかしこれらはいず 述べられた聖文を読む時にもまた支えら により、再び構成されるのである。 帰るとも、 は死と共に、我々の霊をはなれ一度土に るであろう。我々の肉体を構成する要素 という事実は我々に一つの支えを与えう (さらに細かな要素)が不滅の物である キリストの復活や人類の復活について 人智の末だ及ばぬ力(作用)

またどんなにこの点に関する聖文に精通 ない。どんなに科学的知識が増そうとも れも必要にして充分なる支えではありえ

> に従って、信仰を行う者となるのでなけ しようとも、真心から求めて、主の教え れたにちがいない。 れば、生ける神より個人的確信を与えら

復活の知識と信仰を得たる後の我々の

か。 それは自らが予め知ることの出来る状態 る一切の英知はよみがえりの時共によみ か否かにあるのではなく、我々自身がい って待ち望む者に共になろうではない がえるのである。自らの復活を喜びをも に復るのである。すなわちこの世で得た かなる状態に復活するかにあるのであり 最大の関心事は、もはや人類が復活する

おれらは、汝にここに汚れが入らざるように乞い奉る。

ここに来るすべての人が平和のみたま

を受けれるよう。され、聖められた地の甘いのどかな霊感の会員であろうとなかろうと、この祝福

感謝する。

他太平洋の島々に住む民の前に道を開住む教会員たちの又ニュージランドそのに乞い奉る。お、父よ、何卒、この地に行され始めんとしている時、われらは汝今やこの殿殿は完成し、近く儀式が執

ーバー・J・グラント大管長

イ神殿献堂式の

に充たされ、汝の聖徒たちが他の神殿でに充たされ、汝の聖が常にこの聖なる宮に宿らに、汝の僕ジョセフ・スミスの誕生の」と同様の大記念碑と家を訪れた人が地に建てられた記念碑と家を訪れた人が地に建てられた記念碑と家を訪れた人が

将来この神殿の辺りに来る人が、教会

せ給え。
れるように、彼らの先祖の系図を確保さき、彼らがその先祖たちの救手たちとな

自由を愛する大英帝国の手にあることを者の束縛から解放され、偉大なる文明国伝道したパレスチナ の 地 が 今や不信仰らは汝に、われらの救主、贖主が肉体でらは汝に、われらの永遠の父なる神よ。われお、われ

汝に感謝する。

集合せんことを。
ない神よ、われらはユダの地が一部贈お、神よ、われらはユダの地がかかおいまでは、次に乞う、ユダや人たちが遠からがした。
ない神よ、われらはユダの地が一部贈お、神よ、われらはユダの地が一部贈

や、人類がこの地上で経験したばかりの今、人類がこの地上で経験したばかりの今、人類がこの地上で経験したばかりの大にとってこれが父祖の地に戻る機会をなるであろうと汝の御手を認める。となるであろうと汝の御手を認める。となるであろうと汝の御手を認める。となるであろうと汝の御手を認める。その勝利が世界のすべての民に自由と平の勝利が世界のすべての民に自由と平の勝利が世界のすべての民に自由と平の勝利が世界のすべての民に自由と平の勝利が世界のすべての民に自由と平の勝利が世界のすべての民にはない。

与えるよう、祈り奉る。の政治を行い各々その治める民に自由を彼らがそれをその胸に懐いて、正しく義又すべての民の支配者たちの上にあり、

ことを乞い奉る。
ことを乞い奉る。
ことを乞い奉る。
ことを乞い奉る。

わが国を治めてきた、高貴な人々の故にわが国を治めてきた、高貴な人々の故に、ジョする。

われらの父なる神よ。われらは、ジョする。

われらの父なる神よ。われらは、ジョウる。

かれらの父なる神よ。われらは、対に感謝らの住むこの自由の地の故に、対に感謝らの住むこの自由の地の故に、対に感謝

郷に のであるよう、汝よりの霊感が常に彼と郷に われらは彼の生涯が汝の眼に貴重なも遠か の力を以て彼にふれ彼を健全になし給えめお わんことを祈る。汝の聖きみたまの医し給える。故の聖きみたまの医し給えのアメリカ合衆国の大

共にあるように祈り奉る。

た。 一、不して人々が能力を強さる要に 大をのうと約束した汝の真理に対する要に が、この恵まれたハワイの地を統治す が、この恵まれたハワイの地を統治す が、この恵まれたハワイの地を統治す が、一天の神よ われらはアメリカ合 おい 天の神よ われらはアメリカ合 おい 天の神よ われらはアメリカ合 おい 天の神よ われらはアメリカ合 であろうと約束した汝の宣言を自覚し成 に奉仕する限りすべての禍から守られる に奉仕する限りすべての禍から守られる に本仕する限りすべての禍から守られる に本仕する限りすべての禍から守られる に、何にも増して汝の真理に対する要に に、何にも増して汝の真理に対する要に が長するように乞い顧い奉る。

お、神よ、われらは汝の息子、贖主が十字架にかかり、その生命を世の罪の為 に棒げてから、牢獄の扉を開き、ノアの 日に不従順なりし者たちに悔改めの福首 を宣言し、続いてアメリカの地に来たり そこで彼の教会を設け、それを導く為に 弟子たちを選んだことを汝に憾謝する。 われらは、汝の息子イエス・キリスト の福首の儀式が再びこの地上に回復され が手たちとなれることを、そしてここに 被らが、汝の聖なる神殿に入り、福音の 被らが、汝の聖なる神殿に入り、福音の 被らが、汝の聖なる神殿に入り、福音の であが、汝の聖なる神殿に入り、福音の というが、汝の聖なる神殿に入り、福音の というが、汝の聖なる神殿に入り、福音の というが、汝の聖なる神殿に入り、福音の

要な儀式を執行出来ることを汝に感謝す

形する。 惑射する。 がはもまして汝の息子イエス・キリス に、そしてその神権を受け、働らきを通 に、そしてその神権を受け、働らきを通 に、そしてその神権を受け、働らきを通 とて御業の神性を知り得たることを汝に に、そして後の息子イエス・キリス

信とはかくの如し、ドニー・リグドンへの汝の息子イエス・キリストの言葉、その時天より声ありてキリストの言葉、その時天より声ありて

ためなり。、の故に汝に感謝する。世を聖くし、あらゆるるのを彼によりて救わんこれ、彼が御父より手の中にわたされてはを聖くし、あらゆる不義を潔めたもう世を聖くし、あらゆる不義を潔めたもうで地のそれ、イエスは世に来りたもうて世の

嘉約せり。わが名は此所にあらん。われる者なり殺されたる者なり。父と汝らのる者なり殺されたる者なり。父と汝らのの仲保者なり。見よ汝らの罪赦され、間の仲保者なり。見よ汝らの罪赦され、間の仲保者なり。見よ汝らの罪赦され、間の仲保者なり。見よ汝らの罪赦され、治力を尽してわが民の心を喜ばせよ。彼られておが名のためにこの官居をは力を尽してわが名のためにこの官居をは力を尽してわが名のために、父と汝らのる者なり。われらは贖主の言葉の故に汝に感謝すわれらは贖主の言葉の故に汝に感謝すわれらは贖主の言葉の故に汝に感謝す

に姿を現わすべし。、

こ惑射する。
すべての神殿を受け入れ給うたことを汝すべての神殿に至る迄の間に建てられたこの地の神殿に至る迄の間に建てられたまの証を以てカートランドの日より、今まの証を以てカートランドの日より、今

権時代の鍵を渡せるを感謝する。
イヤス及びエライジヤを、カートランドイヤス及びエライジヤを、カートランドの神殿に遣わし、汝の僕、ジョセフ・スの神殿に遣わし、汝の僕、ジョセフ・スの神殿に遣わし、汝の僕、モーセ、エラの神殿に遣わし、汝の僕、モーセ、エラの神殿に遣わし、汝の僕、モーセ、エラの神殿に遭かが汝の僕、モーセ、エラ

ことを、この上なく喜ぶものなり。 われらは、エライジャが現れ、汝の僕に向い行くを汝に感謝す。 われらは又、に向い行くを汝に感謝す。 われらの先祖而してわれらの心が真に、われらの先祖而してわれらの心が真に、われらな、ことをからしめんためなり。 が今日、成就せるをわれらが、イエス・キリストの福音を通われらが、イエス・キリストの福音を通われらが、イエス・キリストの福音を通して、われらは、エライジャが現れ、汝の僕

では、神よ、われらはわれらの全心全霊を以て、汝の僕ジョセフ・スミス及びシを以て、汝の僕ジョセフ・スミス及びシを以て、汝の学句、われらの為す最後の証はなり。われらは、彼がすなわち何主は実に生きたもう」こと是すなわち「主は実に生きたもう」こと是すなわち「主は実に生きたもう」こと是すなわち「主は実に生きたもう」こと是すなわち「主は実に生きたもうはの証はすなりと証したもう声を聞けり。すなわち諸々の世界は彼の手により、すなわち諸々の世界は彼の手を経て、また彼に困りて先に作ら彼の手を経て、また彼に困りて先に作ら

証したもう。、も皆神より生れたる息子と娘なることをれ、また現に作られ、これに住む者たち

救主であることを又汝の僕、ジョセフ・ 彼らが肉体にも心にも生き生きと成長し 今よりその数と力を増して、リーハイの エス・キリストの福音に忠実であるよう ジョセフを通じて現された汝の息子、ィ とを心から知っていることを感謝する。 スミスは真に生ける神の予言者である。 汝の息子イエスは、われらの贖主であり ス・キリストの福音を通じてもたらされ 何にもまして汝と汝の息子を愛し、 約束が彼らの内に成就するよう、即ち、 子孫に就てなされた偉大にして栄えある て滅びることなく活力と健康に恵まれ、 む民を滅す者の手を止め、彼らが民とし た誡命をより一層勤勉に忠実に守るよう お、主よ、われらは汝が、この地に住 而して、父よ、われらが常に汝の僕 お、父よ。われらは、汝が生き給い、 イエ

この地を祝福し給え。の地に住むすべての人が義に栄えるようが豊かな地となり、多くの産物を産しこかれらは汝に祈る。お、父よ。この地

世界のあらゆる地に於て汝の名を名乗世界のあらゆる地に於て汝の名を名った神殿の内で最大なる神殿を汝の民を祝福し給え。そこにはこの神なる御手を以て導いた、山々の盆地に住む汝の民を祝福し給え。特に汝が汝の聖を初高し栄えしめたる処なり。

助組織、本部、ステーキ部、ワード部、

ー九二〇年二月号 イムプ・ルーヴメント・エーラ アーメン、アーメン 国 VA-V。 国 VA-V。 国 VA-V。 これらの組織で会員の為に働 に責任を持つすべての汝の僕と侍女を祝 に責任を持つすべての汝の僕と侍女を祝 のは伝道部、扶助協会、相互発達協会、 或は伝道部、扶助協会、相互発達協会、

ずるにふさわしい処と見なせるように、 成長し、汝がわれらに与えたると同様の 給え。お、父よ、われらの子供たちが、 汝に導く真直ぐな狭い道に保ち給え、彼 ち給え。おゝ父よ、汝の民の若人たちを より、悪人より、又腹黒い者より守り保 **祝福し給わんことを祈る。彼らをその敵** によりて祈り奉る。 われらの贖主、イエス・キリストの御名 て汝の息子が、自身を現して汝の僕に命 なくふり注ぐ処となるように、その中に なる宮が、汝が汝の聖いみたまを惜しみ 堂せり。而してわれらは心より、この聖 生ける神の神権により、この宮を汝に献 汝に乞い奉る。われらはわれらが持てる 贖主イエス・キリストの御名によりて、 堂を受入れ給え、われらは汝の独り子、 われらの語りし言葉を潔め、この宮の献 而して彼らを純潔に、真実に保ち給へ。 この御業に対する神性な証を強めるよう らの足下にある落し穴及びわなより守り ンに於ける又全世界に於ける若人たちを お、天の父よ、われらは汝が特にシオ お、神よ、われらの天の永遠の父よ。

#### 地方部 支部だより

#### はから南

#### 厳寒のうちに かれる !!

北海道地方部大会

ラム、業績証明書などの新しい 発な会となる。 ガールズプログ MIA指導者会が開かれ伝道本 計画に興味と関心が 寄 せら れ 部の島田邦男役員を迎えて、活 ある。四時から、札幌支部で、 めの基礎が固められる機会でも ら始まる。福音を述べ伝えるた 部長会、地方部長会が、伝道部 長会の指導によるゼミナールか 月二十九日、第一日目は支

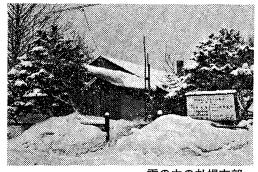


評があるほどよく話されてい みんなすばらしかったという講 半の話は、どんな人に聞かせて かったが、むしろ課題弁論より ツクのだろうかと、オチツかな になるのだろうか、話にオチが 知らされて、みんな、どんな話 ばらしい二分半の話をきかせて ず、それぞれが、ひじょうにす 心に宿っていることを明らかに 福音にそって生きんとする姿勢 方部役員は安心する結果となっ も恥しくないものであると、地 た。今後、北海道の支部の二分 くれた。また、その場で題名が 採点規準があったにもかかわら 降壇させられるというきびしい れた。二分半になると自動的に ばすような熱弁がくりひろげら た。また、若い人々が、熱心に た)各二名の八名、計十六名が 大会直前に各自に題が知らされ 各支部より、課題「私は結婚を 一分半の時間で、酷寒を吹き飛 こう思う」を弁ずる者二名の計 (名、自由課題 (といっても、 キリストの愛が深く彼らの

も銘記しなければなるまい。 せられたことは、特に各支部と た。しかし、記録の不備が強調 六・三〇~八・〇〇までは、

MIA大会。今回は弁論大会で 冠は見事旭川支部の頭上に輝い なる神の導きと恵みあれ! 栄 した。次代を担う若人に、

モルモンらしい顔があり、これ より、モルモンとして他の人に はすぐわかるものであるとユー よい影響を与えようと述べられ の雪像作りが行なわれていた。 しんと降る雪の中で、雪まつり イドが行らわれた。外は、しん 大会、証詞会、夜はフアィアサ する道銀ビルで、神権会、一般 の目抜き通り、大通り公園に面 般大会では、山田副伝道部長 一月三十日は、 会場を札幌市



ために、 が、それをやりとげることによ い人々に、福音に忠実に生きる て述べられた。伝道部長は、若 くの人々から心からの証詞とし は、次の証詞会においても多 主は、心から忠実な働きをする をふるい立たせてくれるような 詞を得たかということを涙なが 教会の責任と育児に 難 渋した 松姉妹は子供の小さかった時、 感じであった。それにしても、 となってとけこんで、すぐ我々 らに話された。生活の中に骨肉 って自分自身がどんなに強い証 を見た御仁もあるとか……。小 人に大きな恵みをくださること

- → 一九才の時までに、 に出るか出ないか。 教育を受けるか受けない 伝道
- 教育後どのような職を選
- 結婚をどのように考える

であった。 にじみ出るような励ましの言葉 について、本当に体験の中から

証詞を吐露した。 - 男女交際について」と題して なおMIAフアイアサイドは 証詞会も多くの人々が着実な

を立てた。さっそく帰宅して鏡 モアをまじえての話に会員は耳

豊か



札幌支部建築模様

自分たちの心情を正直に発言し れた。この会は、若い人々が、 潟沼兄弟の司会のもとで行なわ 席して下さり、柳沢地方部長と てくれたので、大いに意義深か た。特に山田副伝道部長も出

って取り上げられ、全国に放送 をしつつ建てられ、NHKによ っそりとではあるが真摯な主張 キリスト教会の開拓者像が、ひ つりの会場に、末日聖徒イエス た、全国的に有名になった雪ま 着々と完成へと進んでいる。ま 築宣教師たちの働らきにより、 ようという気持が感じられた。 未来のワイフ、ハズバンドを得 い交際をすることにより、よき てくださった。若い人々も正し 北海道地方部は、写真のごと 地方部センターも力強い建

その雪像には次のような詩が

附されていた。 平和よ、おまえのために 愛よ、おまえのために 私は汗した。

もども貴重なアドヴァイスをし

世界に平和と愛のあるまで おまえらのためだった。 私は生きた。

仰の火を燃やしているのであ る。 海道地方部の各会員は、強い信 厳寒の候、深い雪の中で、北

堀立小屋での咄吟も 私は立ち続ける。

雪まつりの雪像作りに腕をふるう建築宣教師たち

紙谷為保 仙台市北五番丁一九七 「なおみ堂」

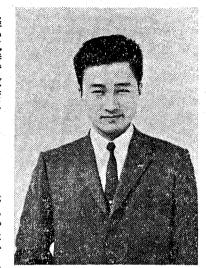
#### 仙 台 支 部

店を手伝ってくださる方を募集 不足の折りから、次の条件でお するお店を持っていますが、人 兄弟は、仙台市で有限会社「な おみ堂」という靴の出張販売を しております。 当支部の前支部長である紙谷

谷兄弟のところに連絡してくだ 万。待遇などについては直接紙 は将来宣教師になりたいという 、モルモンであること。 、宣教師の経験ある方、また

## みんり

高 、現在札幌支部建築宣教師 山 秀



## 軽い気持で教会に

が湧いて、それが心のなかにと ようになっていました。 どまっているようなものを望む かでは、なにか心の底から喜び ていました。それでも心のどこ 曜日でもほとんど試合に出かけ バスケットクラブで活躍し、日 業し東京の会社に入ってからも ーツが大好きでした。高校を卒 わたしは小さいときからスポ

きました。それでも宗教に関心 通りにあった東京中央支部に行 た。それで当時東京渋谷の八幡 チラシが本の間から出てきまし にもらった「モルモン教会」の そんなとき、一年程前に誰か

> を得たような気持になってきま を味わい、望んでいた心の喜び れまで味うことのなかった喜び た。朝晩のお祈りによって、こ いう証詞を持つようになりまし キリストは全人類の救い主だと した。そしてだんだんとイエス いろな教義を教えていただきま 神様にお祈りすることや、いろ 習うぐらいの軽い気持でした。 があったからでなくて、英語を 家庭集会を受けるようになり

## バプテスマは第二の誕生

を受けました。それ以来日曜日 の誕生ともいうべきバプテスマ 九六二年四月二十九日第二

> 日は必ず教会に出席するように ることができます。 うことを知ったからです。実際 が、より価値のあることだとい とより教会に出席することの方 しました。それは試合に出るこ に安息日を守ることによる恵み と導きを、本当に感謝して受け

## 試練は主の愛のむち

成したときの喜びは大きいので 惑や試練を乗りこえて目的を達 でなくて、なにか目的にむかっ とは、信仰生活にのみあること あります。しかしこのようなこ ろの誘惑や試練を受けることが 道を歩んでいるときに、いろい て進むときにつきものです。誘 約十四章七節)私たちが信仰の 最大なるものなり」(教義と聖 まで忍ぶならば永遠の生命を得 ん、これ神のあらゆる賜のなか 「もし汝わが誠命を守り終り

当に大きなものです。 取ったときの喜び、満足感は本 せん。まして優秀な成績を勝ち きの喜びはたとえようもありま もゴールまでの道は長く、苦し ソンをしましたが、その経験で いですが、それを乗りこえたと スポーツ好きの私はよくマラ

に試合があっても行かず、安息 ことができるように なり まし さるからだと、素直に感じ取る それは主が私たちを愛してくだ それから私の心に決めたこと たとえ試練を受けようとも

## 建築宣教師となって

受けいれるすべての子を、むち ない。主は愛する者を訓練し、 十二・五~六) 打たれるのである」(ヘブル書 られるとき、弱り果ててはなら 軽んじてはいけない。主に責め 「わたしの子よ、主の訓練を

り知れないでしょう。 の喜びは、私にはとうていはか 守り、永遠の生命を受けるとき 会堂の建築にたずさわるととも 愛する者と共に神様の誠命を 建築宣教師となり、神様の教

思っていました。それはみんな ですが、屋根のトラストも作っ があります。札幌に初雪が降っ までは雪が降らないようにと心 も同じ気持で、 てなくて、雪が降ったら困ると たのは昨年の十一月三日のこと から祈りました。そして全力を あることを感謝しております。 に、訓練を受け進歩する機会の が、次のような経験をしたこと 現在札幌支部を 建 築 中 です 屋根の仕上る

## みんりょの

せん。屋根が出来上った翌日に と心があつくなってきました。 が聞きとどけられたのだと思う 上り、たくさんの兄弟姉妹の祈 思議なことだといわねばなりま 怪我一つしないで、まったく不 三週間近くで全部屋根ができ 危険な作業にもかかわらず、

> さらです。 どっさり雪が降ったから、なお

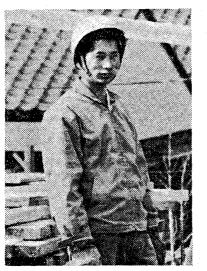
> > て私一人の建築宣教師だけでは

あげて仕事にはげみました。

とを、 守り、恵みを与えてくださるこ 神の王国と神の義を求めてゆく 様は実に生きてましますこと、 全ての人々を主は訓練し、導き このような経験を通して、 心から証詞いたします。

田 松 和 木 支 視 部

飯



しております。私の伝道中に得 取ることができますことを感謝 言葉をいただき、ここにペンを 教師中に得た証詞を「聖徒の道 小松伝道部長より受け、 た主の御恵みは大きく、またた に投稿するようにとの愛あるお 私は建築宣教師解任の面接を 建築宣

共に働いている喜こびでした。 も最も大きかったものは、主と くさんありました。そのなかで 「唯一人の人たりともわれに

導かば、わが御父の国において 彼と共に汝らの悦びいかばかり

の喜こびに等しい喜こびであっ ぞや」(教義と聖約十八・十五)

> によって完成しています。 多くの教会堂が建築宣教師の手 は解決しました。その証拠には ープァイ三・七)であり、不安 くだしたまわない……」(第一ニ なくては、主は何の命令も人に ある方法が備えてあり、それで それを為しとげるために前以て での不安はニーファイのいった 中に知ることができました。 ・主が命じたもうことは、人が 伝道にでる前の不安、仕事中

り経験できたことです。けっし 愛と、全国の兄弟姉妹の愛によ 経験は全て、天のお父様の尊い がありますが、これらの貴重な ました。まだたくさん書くこと ださることを、学ぶことができ 私たちに行うべき道を教えてく めに働こうとするときに、 私たちが、真に主の御業のた 主は

たと心から感じております。 想い、私のよろこびは身も霊も 聖徒がその宮に集い、主を礼拝 となって、完成したとき多くの ものでしたが、汗の一雫一雫が この世の習には無いことを伝道 す。これにひとしい喜こびは、 二つながらに満ちあふれていま し、永遠の命について学ぶ姿を 教会堂の土台となり、また、壁 私の行なった巣は大変小さい

この大いなる御業は完成しなか ったでしょう。

咲かせた時機だと思っておりま 強められます。私自身も、この ときに、シオンは建築され、こ 期間は自身の人生に美しい花を しい経験をして、証詞が本当に 全国の兄弟のみなさん、すばら 会堂が建つ様に祈ります。 部に一日も早く、すばらしい教 でしょう。まだ教会堂の無い支 の日本の地にも神殿が建つこと 私たち末日聖徒が一つになる また

と思います。 ない者となるように努力したい 神の証詞人としても恥じること る松本支部発展のために働いて 部に帰り、新しい主の召しであ おります。一社会人としても、 いま私は解任されて、松本支

宣教師の導いた会員たち、建て を主の御名によって証詞いたし キリストの真の教会であること この教会は回復されたイエス・ い。心からお願いいたします。 た教会堂を大切に守ってくださ そして最後に全国の兄弟姉妹 主は実に生きて働らきたまい

#### 伝 道 本 部 だ ょ

## り

#### 九 六六年一

月

東京南

ハラダ

タカミ (執)

トシアキ(執

ウツミ

ノブアキ

イシイ

エイイチ (祭)

シイイチ タナマサ

クズサカ 松 エイジ

ございます

バプテスマおめでとう

ミズノ ヒロオ 名古屋

那覇

イシガキ

モリタ

ケンジ

エノモト コウジ

岡山 オカムラ シゲコ カネシマ カツノリ

ヤスイ

シユウサク

マツモト

ヨシキ

仙台 ササキ リヨウイチ

広島

スダ ミドリ ヒライ トシヒサ トモマツ イクオ

東京中央 サイトウ ヒロノ タケコ カズオ

サト ヒロコ

ツダタニ ヨシアキ マエダ ヨウコ オガサワラ ケイコ

ヤハギ モリ エイコ スガコ

エビサワ

ヨシハル

カタダ ノムラ

ノブコ

ケイコ

ハナザワ トシアキ

東京東

ウメザワ

トシオ

カトウ 東京北 トシコ

ツカダ アキハ

キミコ

ミチコ

ヒライ タキカワ アフブニ カズコ セイコ

マキノ ショウゾウ

ヨコハマ

シンジ

ヒロノリ

東京西

イノウエ ナカハラ ナカハラ ケイコ ナオ

ナカハラ リヨウコ イシハラ タカコ

ニシ ミヤコ ヒロセ ノブユキ

東京北

イガラシ

タダオ

锹

瓤

神権昇進おめでとう こざいます

室 蘭

: ] ] :

À

ツボウチ ミエコ ミズコシ カズヒコ

フジイ ウチダ カガミ ウツミ サワコ ヨシコ カズエ マサヤス

コイズミ シモヤマ アキコ ミドリ

ムネタ ヨシコ リュウイチ

形

ニシ アキョシ

オシマ

ヨシカズ キヨシ (執

(祭)

イノウエ

東京東

サガワ ミツノリ (長)

東京中央 クワヤマ ミツイ マサル (祭) ナカ テルオ (執)

サカエ(執)

ヒグチ シノズカ マサエイ

東京南 イトカズ テツオ コウジ (教) (教

サカイ ケンイチ (執)

フジオカ ユウサク (教)

東京西

札幌 タナカ ミノスケ (教)

仙 エガシラ 台 タダト (教

ヒロタ

モリユキ

(教

ワタナベ ハヤサカ ヒラク タカシ (教

タカハシ スガワラ マサル (教) セイイチロウ

(祭)

コミス セイキチ(執) スガノ クワタ ツカダ ツダ ノグ マサヒロ (執)

チサカ 普天間 リョウゾウ (教) エイジ ヒデトシ (教) オサム (執) ツヨシ (教) (執)

#### まことの教会のしるし

(つ づ き)

1965年ニューヨーク世界博覧会のモルモン館に展示されたものです



山田五郎 訳

末日聖徒イエス・キリスト教会の原則 末日聖徒イエス・キリスト教会の原則 末日聖徒イエス・キリスト教会の原則 末日聖徒イエス・キリスト教会の時代にあました。末日の教会は、新約聖書のなかにあった ともに歩み、そして組織された教会と同 ともに歩み、そして組織された教会と同 ともに歩み、そして組織された教会と同 ともに歩み、そして組織された教会と同 ともに歩み、そして組織された教会の原則 ました。末日の教会は、新約の時代にあ ながにあった とくい、人の知恵による指導と、組 を表えを変えさせる力に負けてしまい ました。末日の教会は、新約の時代にあ ながにあった

#### その4 第一原則と儀式

て、回復されたのであります。って教えを受けた年若い予 言 者 に よっ

テスマについてはマタイ三・五―十五、 といって信仰について教え悔改めとバプ おいでになる………」(マルコー・七及 い段階なのです。 おうと欲するならば踏まなければならな は福音の第一原則と儀式であり人や年令 十一、マルコー・八、ルカ三・十六、ヨ 聖霊を受けることに関してはマタイ三・ ョハネー・六ー三十三で教えています。 マルコー・四一九、ルカ三・二一二十一 びマタイ三・十一、ルカ三・十六参照) 近ずいた」(マタイ三・三)また……… ネと呼ばれた) は「悔い改めよ、 天国は にバプテスマを施し、バプテスマのヨハ てみると、ヨハネ(このヨハネはイエス に関係なく誰れでもキリストの教えに従 ハネー・三十三、で教えています。これ 「わたしより力のあるかたが、あとから 第一原則と儀式に関する聖句を研究し

信仰がなければ、神に喜ばれることができない(ヘブル人えの手紙十一・六)できない(ヘブル人えの手紙十一・六)できない(ヘブル人えの手紙十一・六)なものであります。単純な信仰も正しくなものであります。単純な信仰も正しくないであろう」マタイ十七・二十及びルカ十七・六参照)とイエスはいわれたでカ十七・六参照)とイエスはいわれたであわりませんか。

ペンテコステの日に、人々は福音を聞



ないということであります。 認め、これから以後再び間違いを繰返さ 悔い改め、と言う意味は間違った行いを 行伝、三十七一三十八)といっています。 を受けなさい。そうすれば、あなたがた ス・キリストの名によって、バプテスマ めなさい。そして、あなたがたひとりひ は聖霊の賜物を受けるであろう。」(使徒 とりが罪のゆるしを得る た め に、 イエ

の儀式が行なわれています。 された教会の神殿に於いて、この身代り ために祝福の道が備えられてあり、回復 は、かってこの世に住んだ全ての人々の れもが皆受けなければならないこの儀式 とニコデモの質問に答えられました。誰 に入ることは出来ない」(ョハネ三・五) 按手礼)とから生まれなければ、神の国 スマ)と霊(聖霊の賜物を受けるための てからイエスは「誰れでも、水(バプテ 三、十五)といわれました。しばらくし の正しいことを成就するのは」(マタイ ってバプテスマを受けられて、 リストは、バプテスマのヨハネの手によ 兄であり完全なお方であるイエス・キ

悔い改めとバプテスマ

の所え導かれて行き福音を説き教えまし たピリポは聖典を読んでいる(一人の男

この人(宦官)は自分で聖典を学

初期のキリストの教会の宣教師であっ

あなたがたひとりひとりが、罪のゆるしを得るために、 イエス・キリストの名によってバプテスマを受けなさい。

(使徒行伝2・38)

(使徒行伝八・二十六―三十九参照) る所に行ってパプテスマを施しました。 こでピリポは浸礼を施すのに充分水のあ こでピリポは浸礼を施すのに充分水のあ が、パプテスマの準備をして、自分からバ

りました。もう一つをメルケゼデク神権 使徒ヨハネとペテロはピリポがバプテス ことが出来ない。」と言っています。 御霊は主の使命の神聖さと御業を証する い心があるに違いない。そうでなければ 証詞の端を発するところには、正しく清 ハロルド・B・リー長老は「個人が持つ 証詞にもとづくものであり、十二使徒の スマを受けるということは、一人一人の と導かれて行くことがあります。バプテ テスマを受ける準備をしている人の所え 師たちが教えなくても自から学び、バプ ながらこれと似たような経験をし、 この神権にはバプテスマを施す権能があ ました。 テスマのヨハネの名によってバプテスマ 霊を授けました。 マを施した改宗者に、按手礼によって聖 ていました。 と呼び按手により聖霊を授ける力を持っ キリストがおいでになった時教会には二 を受けた人たちをたづねて、聖霊を授け 七参照)同じように使徒パウロは、パプ つの神権があり一つをアロン神権と呼び 宣教師たちは、それぞれの任地で働き (使徒行伝十九・一―六参照) (使徒行伝八·十四一十

神の教えを守る男子には十二才でアロン末日聖徒も同じように、会員で忠実に

パウロは、エペソでバプテスマを受けた人に聖霊の賜を授く そして、パウロが彼らの上に手をおくと聖霊が彼らにくだり………

(使徒行伝十九・六)



<del>-</del> 20 -

仰 (祈り)

信仰がなくては、神に喜ばれることはない (ヘブル人えの手紙11・6)

按手礼を理解することができました。 とができない。」 シモンは 神権の権能と まえは、とうてい、この事にあづかるこ えの心が、神の前に正しくないから、お で得られるなどと思っているのか。おま (使徒行伝八・十八~二十一参照) 信仰、 悔い改め、バプテスマそれに按

手礼は、教会と神の王国に入るために誰 と神への信仰、洗いごと(バプテスマ) はないか。今さら死んだ行いの悔い改め をあとにして、完成をめざして進もうで ら、わたしたちは、キリストの教の初歩 てエペソ人 に 対 し 「そういうわけだか す。使徒パウロは第一原則の四つについ れもが受けなければならない道でありま

います。

れらは、福音の第一原則と儀式とは 未日聖徒イエス・キリスト教会は、

第三、罪の赦しを受けるために水に沈め 第二、悔改め 第一、主イエス・キリストを信ずる信仰

その中にシモンという人がいました。

霊を受けるのをみて、使徒に金をさし出 シモンは使徒が按手礼をすると人々が聖

「わたしが手をおけばだれにでも聖

の人々にキリストを宣べ伝道している

多くの人がバプテスマを受けた。

いのであります。ピリポがサマリヤの町

はこの賜物を権力として求めることはな 持っております。しかしながら末日聖徒 大人の男子会員は、メルケゼデク神権を 神権が与えられ、宣教師や、ほとんどの

第四、聖霊を授かるための按手礼なるこ とを信ず。 らるるバプテスマ (信仰箇条第四条)と言って

により、真の神の教会でいつもそうであ 恵みを受けますが、神の権能を持った人 を受けなければなりません。 ったように、バプテスマと按手礼の儀式 誰れでも信仰を持って悔改めれば天の

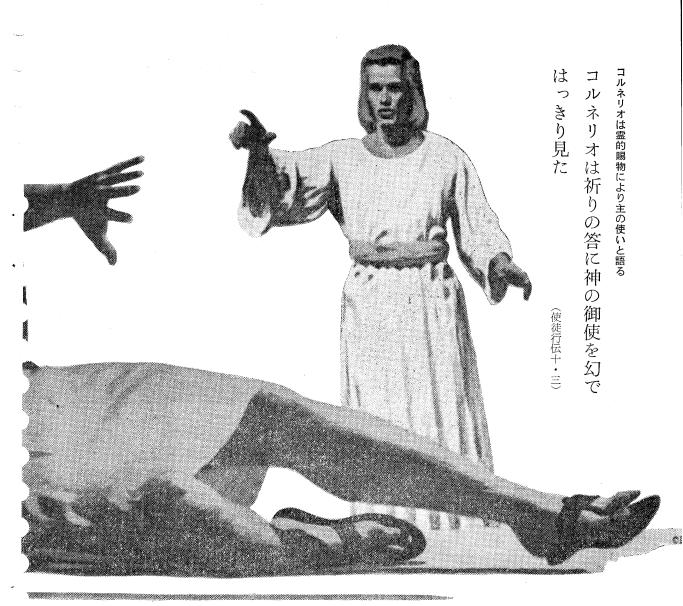
ろとも、うせてしまえ、神の賜物が、金

彼に言った。「おまえの金は、おまえも にも下さい」といった。そこでペテロが 霊が授けられるように、その力をわたし

ます。 の永遠の生命を得るただ一つの道であり 生きる完き道をそなえ、この世と後の世 未日聖徒イエス・キリスト教会は人が

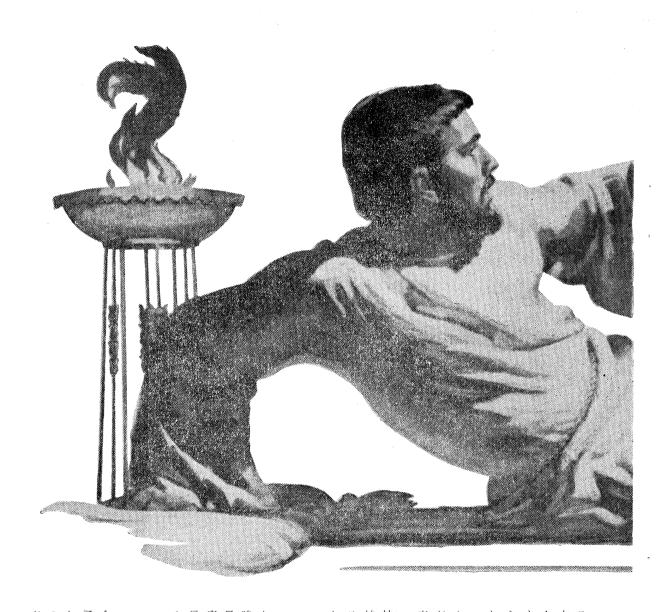
についての按手、死人の復活と永遠のさ ばき………」(ヘブル人への手紙六・一、

二)と教えている。



イエスは教会と選ばれた十二使徒に、イエスの御名により奇蹟や病をいやす力をお与えになりました。この霊的賜物は信仰を強め、証詞を強めそして聖徒たち信仰を強め、証詞を強めそして聖徒たちけとなります。この霊的賜物は末日聖徒けとなります。この霊的賜物は末日聖徒けとなります。この霊的賜物は末日聖徒イエス・キリスト教会が真に神の教会であることを物語っています。

#### 霊的賜物



われています。 と示いています。 と言いれています。 と言さんと求むる者の為に 与えらる。」 と言さんと求むる者の為に 与えらる。」 とにいいてのわが誠命を守る者、またかく為なんと求むる者の為に 与えらる。」 と言さんと求むる者の為に 与えらる。」と言さる力、啓示、示現を受ける

この最上の賜物は自分自身の救いのために求め行なわれるものではありますが、それにともなう責任と義務を決してだれてはなりません。信仰と、へりくだり感謝の念を持って信仰と、へりくだり感謝の念を持って信仰と、へりくだり感謝の念を持ってはなりません。

癒しの賜物

多くの教会員は病のいやしにより信仰を強くした経験をしています。イエスの時代と同じように病人がいれば、教会の時代と同じように病人がいれば、教会の病んでいる者があるか。その人は教会の長老たちを招き、主の御名によって、オリブ油を注いで祈ってもらうがよい。(ヤコブの手紙五・十四)

ド・ウドラフは、そのありさまを次のよのであります。後の 大管 長 ウィルフォのであります。後の 大管 長 ウィルフォンた。この時奇しきいやしが行なわれた予言者ジョセフ・スミスも病いに倒れまうた。この時奇しきいやしが行なわれたりた。この時奇しきいやしが行なわれたりになった。

ついては教会の長老すなわちメルケゼデ from my Jounal より)(癒しの賜物に 動いたかと思う程であった。フォードハ なかった。そして私は家が土台から揺れ の御声のようであり人間の声とは思はれ と。この時のジョセフの声はあたかも神 御名によりて命ず、起ちて癒されよ!」 ばらく立っていたジョセフは大声で、 ドハムの家を訪れ、病人の手を取ってし に危篤状態であったエライジャー・フォ た。癒されたある長老はジョセフと一緒 道に横たわっている病める人を皆な癒し グトンの家に行き、<br />
家の中の病める人と れていた。そしてジョセフはジドニーリ 聖徒たちは川岸や土手で病いのために倒 じた。すると皆そのようになった。多くの 横たわっている病める者に、主ィエス・ より起き上り、自分の家にいる、又道に ク神権DC、一○七・十八参照) ム兄弟は床より起ちてその場で 癒 され キリストの御名により癒されて立てと命 「フォドハム兄弟、イエス・キリストの (ウイルフォド・ウドラフ Leaves

## 異言を釈く賜物

語り出した。」(使徒行伝二・四)と伝え らせるままに、いろいろの他国の言葉で ると、一同は聖霊に満たされ、御霊が語 を語り釈く賜場です。このようすを「す 敬虔な、神を恐れかしこむ賜物は異言

うに記しています。<br />
「一八三九年七月二 彼(ジョセフ・スミス)は床 国に於いて通訳を通して、メッセージを 私は中国、ハワイ、オランダやそして他の 物にたよらなければなりません。「マッ 語の違いを克服するために教会の宣教師 兄弟が来て、「マッケイ長老、今日のメッ 注がれ、ブリガム・ヤング大学で学んだ ることが出来る様にお祈りします。 します。皆様が異言を釈く賜物にあづか 兄弟姉妹の皆様に自分の母国語英語で話 思います。でもその賜物を持たない私は たが、私は今、その賜物があったならと 性についてあまり支持して来ませんでし ました。そこで、私は教会で異言の必要 語である英語で話すように心を動かされ 伝えてきましたが、この時ばかりは母国 ぼる会員たちが集りました。その時迄に ィで開かれた大会の時でした。数千にの あったのは、ニュージーランドのハンリ ケイ大管長は自分の経験を「このことが 通訳を通して、そしてまた異言を釈く賜 る大きな役割をなしています。世界の国 ています。異言を語る賜物は福音を広 セージは皆んなが理解出来ました!」と ことのあるマオリ族のシド・フクステイ たちは任地の言葉を習い、教会の幹部は 、ところがどうでしょう、 聖霊の賜物は

#### 予言する力

示により大管長は末日における聖徒の福 た啓示を受ける人であります。そして啓 教会の大管長は、予言者、 聖見者、 ま

> す。予言者ジョセフ・スミスは一八四二 う」と言っています。 な発言をして、「五年以内に我々は教会 を予言しています。一八四二年二月二十 真中に行き町を造り偉大な民となること 年八月六日に聖徒たちはロッキー山脈の 祉に関する予言をすることが出来るので に敵対する者の力からぬけだ すで あろ き出した時、ジョセフ・スミスは予言的 五日、聖徒たちに敵対する人々が再び動

とが解ります。 力は他の教会幹部にも与えられているこ また教会歴史が教えるように、予言の

## 啓示、示現を受ける力

リストを信じながら問うならば、神は聖 なる神に問え、もし誠心誠意でその上、キ られた啓示を書いた記録であります。個 フ・スミスや、他の教会の指導者に与え 変ってしまいました。教義と聖約は、教 う。使徒パウロは示現を受けてから人が くそれは啓示や示現を受ける賜物でしょ 最も重要な賜物があるとすれば、おそら かをキリストの御名によって、永遠の父 録を受ける時、それが真実なものかどう 鍵となるのであります。「また、この記 物であり、モロナイの約束を受け入れる であります。この証詞こそ最も貴重な賜 の真実さについて明らかに示されるもの 会の回復の時にあたって、予言者ジョセ 人的に受ける啓示は、教会の会員に福音 教会に対して、あるいは個人に対して



展表によるかん油 あなたがたの中に、病んでいる者があるか。その人は、 教会の長老を招き、主の御名によりて、オリブ油を注い で、祈ってもらうがよい。 (ヤコブの手紙5・14)

この別によって、この記録が確かなものであることを、あなたたちに示したもうに違いない。(モロナイ書十・四)霊的関物は聖徒たちに、キリストの時代も、今の末の時代も、神から豊かに与えられています。これこそ、神の真の教会を、はっきりと識別するものであります。ジョージ・Q・キャノン長老は、人は……「信仰により天の父がましますことを、神は誠心誠意の嘆願や祈りに、答えて下さる確証を得ることが出来る。そのためにこの賜物は与えられ神の誠命を守る者は、守らない者には得ることが出来る。これらの祝福を得るということは神の民で

あるか否かを区別するものである」と言

て行くなら何物といえども、彼等の発展を止めることはできない。無限のものとを止めることはできない。無限のものとを止めることはできない。無限のものとなるであろう……ただしモルモンが変を止めることはできない。

#### その6 その実によりて



汚れない信心

困っている孤児や、やもめを見舞い、 自らは世の汚れに染まず………

(ヤコブの手紙1・27)

ることなく、三代目四代目えと耐え続くることができるならこれまで世界にかってなかった大きな力となるに違いない」となかった大きな力となるに違いない」と言っています。(インプルーブメント、言っています。(インプルーブメント、言っています。(インプルーブメント、言っています。そしてトル代目えとなって来ています。そしてトル代目えとなって来ています。そしてトル代目えとなって来ています。そしてトルストイが手ばなして賞賛した宗教の成果は何でしょうか? 二、三ここで上げてみましょう。

失敗にこだわりません。 毎日の行いが永遠の一部 で あり 自分が 来に向けて歩み、 勤勉と真理えの道を広大 さ せる 目を未 ています。来世えの信仰は聖徒たちに 今は試しの時であることをはっきり知っ 望みを持って復活することができるよう 永遠の世界において受けるもっと大きな ました。聖徒は、この世における経験は も常に望みを持って生活することを学び かけられた時も、 末日聖徒は迫害にあった時も、圧力を はっきりした永遠の見地から、 そして心を試された時 日々の緊張や過去の 問題も長いけ

> ん。 聡明に働かさせるものであって、決して ないかのように思はれています。しかし 茶なくしては客人をもてなすことができ 康で長寿であります。人によっては不幸 るのであります。従順な教会員は、人間 ことを知らないのか。もし人が、 パウロは 「あなたがたは神の 宮 で あっ 身を強めることを知っているのです。 日酔になやまされるものでは ありませ の日に心快く仕事ができるのであって二 鈍らせるものではありません。そして次 しています。もてなしに使うものは頭を ながら末日聖徒はお客様を喜んでもてな にも酒、タバコ、コーヒー、 入れています。教えを守る聖徒たちは健 のを知り、これを知恵の言葉として受け につけています。また健康の根本的なも の生活で最も大切なこと、自己鍛錬を身 つながることを知り解決することができ 向うの世界 末日聖徒は体に良い適当な食物は心 神の御霊が自分のうちに宿っている (来世)で得 るべ あるいはお きものに ・神の宮

5 だからである」 あり、 物のあるように、什分の一全部をわたし す。マラキは、 する人を助け数多い恵みに感謝しなが 受け入れ、福祉活動として授助を必要と その結果、末日聖徒は長寿として知られ 手紙三・十六)と言っています。 によって受ける恵みの証詞を持っていま 日聖徒は誰れもが什分の一を納めること あふるる恵みを、 たしを試み、わたしが天の窓を開いて、 の倉に携えてきなさい。これを持ってわ に与えられる約束を、「わたしの宮に食 法と断食献金の教えを福音の根本として るようになりました。また末日聖徒は慈 かを見なさいと、万軍の主は言われる」 (マラキ書三・十)と言っています。末 博愛の果を実らせました。什分の (はらから) に愛の手を差し出すので 目で見える形で、教会員を主に、同 そして、 旧約聖書で戒命を守る人 あなたがたはその宮なの (コリント人への第一の あなたがたに注ぐか否 そして

に、第二次大戦直後、ヨーロッパの聖徒福音活動が示した大きな成 果の 一つ

ろう。

なぜなら、

神の宮は聖なるもので神はその人を滅すであ

を破壊するなら、

は全く同感であります。 三ノ五)と歌ってありますが、聖徒たち 子供たちに対する態度も変ってきます。 結婚が永遠であるということから当然、 とり行はれるのです。神殿結婚の美しさ 神殿において極点に達し、永遠の結婚が 純潔を守ることです。この徳は主の宮、 してただ一つの基準があります。それは 近づくのです。道徳については、教会と とを学ぶにつれ教会員は、それだけ神に であります。多くの人と共に生活するこ 真の教会員生活(宗教生活)を高めるの にして実る果は、良い人間関係を強めて 親族を夫った遺族や、また孤独で寂しい 示し、支部長の片腕となって病める人、 ができないのです。扶助協会の姉妹たち の人が苦難にある時、見過していること つ人はさいわいである) た嗣業であり………矢の満ちた矢筒を持 詩篇に「見よ、子供たちは神から賜わっ 儀式は聖く重要なものとなっています。 は、恵まれない人たちに深いあわれみを ょうか?」といいましたが末日聖徒は他 がなかったならもっと苦しんだに違いな す。聖徒たちは不足に苦しんだ時、援助 石けんにいたるまで送ったのでありま いくことを意味し豊かな感情と兄弟愛は 人をなぐさめるのであります。このよう カインは「………わたしが弟の番人でし いでしょう。神にそむいて罪をおかした たちに、貨車に何台もの衣類や、食糧、 小さい子供の時から良く教えられ、



互いに愛し合うならば、それによって、あなたがたが、 わたしの弟子であることをすべての者が認めるであろう (ヨハネによる福音書 13・35)

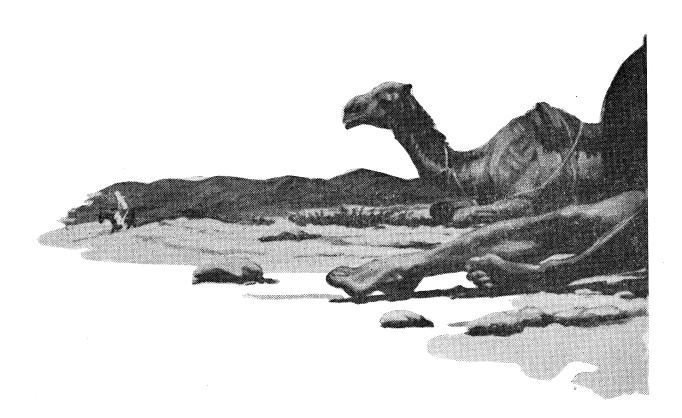
さきによいことのなんであるかをおきによいことのなんであるかをあなたに告げられた。まのあなたに求められることは、主のあなたに求められることは、ただ公義をおこさない、いつくしみを愛ただ公義をおこさない、いつくしみを愛ただ公義をおこさない、いつくしみを愛ただ公義をおこさない、いつくしみを愛ただ公義をおことでしまう。ことではないか」(ミカ書六・八)

「さあ、われわれは主の山に登りあるもろの峰よりも高くそびえ、もろもろの峰よりも高くそびえ、もろもろの峰よりも高くそびえ、もの家の山は、

「さあ、われわれは主の山に登り でさあ、われわれはその道をわれわれに教えられる。 われわれはその道をわれわれに教えられる。 われわれはその道に歩もう」と。 書法はシオンから出、 この言葉はエルサレムから出るからである。 (イザヤ書二・二ノ三。ミカ書四・一ノ二)と云っています。 福音は回復され末日聖徒イエス・キリ 福音は回復され末日聖徒イエス・キリ 福音は回復され末日聖徒イエス・キリ 福音は回復され来日聖徒イエス・キリ

と教会を受け入れ、行っている人のみ味

わうことができるのです。



#### 1966年3月号のつづき

#### 家族の夕べテ キス

#### 課(つづき) 第

#### 私たちの天父は実在するお方であり ます

「家族の夕」テキストの製本がおくれていますからその間聖徒の道に揚載します。

りに流れやすい。教師が全部の ない人が来遇 は 生徒が出席していると言った後 な祝福を求める型にはまった祈 毎日、あまり考えずに一般的 と祈ることがよくあり \*今ここに出席してい 出席するよう ŧ

知るようになるでしよう。 在って祈るようにするならば貴 万の家庭は"唯一の真の神"を うことを聞かれることを知って あることを理解するように助け **追は祈りに於て彼と語ることで** ることを示すでありましよう」 る時に聞きます。 ことによって、それを知ってい 題を彼の処へ 持って 行きま 家族の者が天父を知る最上の 「私たちの天父は私たちが祈 若しも貴方が真剣に家庭に 彼らは天父が彼らの言 私たちは祈る

次の提案は貴方の導きとなる

まねしているに過ぎません。 ただ誰か人の言っていることを ることが出来ません。おうむは るか知りません。おうむは考え ども私たちは考えることが出 おうむは自分が何を言ってい

も告げるように励ましなさい。

められる如何なる個

致して天父に助けを求

ますから、貴方の祈りを聞きか りません。それは神から来る影 せようとする力は神さまではあ なえることが出来るのでありま に貴方が言うところの善を行わ お方です。彼は貴方の父であり 響力であります。神は実在する 母親が「歯を磨きましたか?」 面所に行って歯を磨き戻って既 とたずねました。彼は素直に洗 夜丁度お祈りが終ったところで にお祈りしていた少年が、ある お祈りしました。 にお祈りしたことを忘れて再び 夜いつも寝床にもぐり込む前

に私たちはどのようにしたらよ このようなお祈りを避けるため れはもはやお祈りではありませ いることを示して居ります。 ただ型にはまったお祈りをして ことを想像してごらんなさい。 わからずに私たちの天父と話す ん。私たちが何を言っているか

この例は私たちが意味のない

繰返し、行って湖にとびこめ、 った子供たちにおうむは繰返し 出しておきます。なぐさみに集 ではおうむを籠に入れて玄関に 、行って湖にとびこめ、と言い 気持のよい日にジャクソン家

> 決心しなさい。 毎日家族の祈りの前に貴方が

を聞いて下さると云うことを覚

での祈りで天父はすべての祈り

今週中家族の祈りでまた一人

えて天父とより近くなるように

っているだろうかについて討論 に祈れるどんな問題を家族は持 しなさい。家族の者たちに家族 討論しなさい。 貴 方 た ちが共 特別な祝福を受けたかについて 天父に感謝したい、どのようた

「同様

先生は説明しました。

私たちは彼に私たちが彼が私た ずに誰か他人の云った事を云う ているか告げるべき で あり ちに与えた援助に如何に感謝し ちは皆毎日彼に話すべき問題を 持って居ります。そして確 けを必要として居ります。 なら天父を尊敬して 居 ん。私たちは私たちの天父の助 私たちは神の子供たち 私たちは私たちの りませ ま

を望んでいるのであります。

たちは天父が聞いて下さること 心からお祈りするでしよう。 に就て話したらよいか決めたら す。私たちは祈る前に天父と何 来るでしよう。 気持を以て讃美歌五十八番部屋 うことを聞くであろうことを覚 き、などを楽しく歌うことが出 なれ、百五十四番祈りは楽し を出る前に、百五十八番世をは 状態になった時、貴方は特別な ものとするように助けなさい。 えさせて、その祈りを意義ある 方に告げさせ、天父が彼らの言 さい。家族の者が一人でひそか はお祈りを聞かれるであろうと んな事を天父に望んでいるか貴 に祈る時、ある場合に彼らが何 いう事実に就て注意を喚起しな しばしば祈る前に私たちの天父 家族の者がこのように祈れる

するようにしなさい。 をこれからの家族の祈りに適用 上述の提案に従って祈り、これ このレッスンの閉会の祈りを

#### 私たちの天父の性格 七

法で教える。 く知り、もっと彼に似ようと望 力するように霊感するような方 に慈悲深く、親切になろうと努 貴方は彼らが天父をもっとよ 貴方の家族の者が天父のよう

むように更に努めなさい。

来た成長を反映すべきでありま 達したと思われます。今迄、完遂 持ち有益な討論のできる結論に 決めることにより、貴方の祈り した。貴方は疑いもなく経験を を意義あるものとしようとしま 天父が 一人々の祈りを聞かれ に何に就て祈る必要があるかを ると言うことを覚え、又祈る前 したことを共に評価しなさい。 しなさい。先週貴方は私たちの 開会のお祈りには今迄遂げて お祈りの前に次のことを討論

父の体とどのように異っていま 成長します)私たちの肉体は天 によって私たちの天父のように うに求められることを為すこと うか?(天父が私たちに為すよ 私たちはどうしたらよいでしょ 永遠の生命を相続するために 次のことを討論しなさい。

ス・キリストに対する関係を学 体は復活後、不死不滅となるで ぶ時、そのことに就てもっと多 しょう。私たちが私たちのイエ で死に服しません。私たちの肉 で死にますが神の体は不死不滅 すか? (私たちのは滅すべき体

「復習して新しいレッスンの

っているい 「私たちの天父は私たちと異

始めなさい。 きな声で次の聖句を読み勉強を を含む。感謝の念をこめて、大 を持つようにすると助けとなる よろしい。ルカ伝六章三十六節 の聖句の写しを作っておく方が たないなら、レッスンの前に次 教義と聖約及びモルモン経を持 でしょう。若しも各人が自身の が読めるように自分自身の写し ことに就て述べたすべての言葉 の聖句を分析するに当って、若 の、観察を更に深めなさい。こ しも家族の内読める者は天父の

ります。そこでリーハイは言い ました(ニーファイ第一書一・ きことを見た示現を記録してお の父リーハイが偉大な驚嘆すべ

くを学ぶでしょう。)

「レッスン」

討論に参加することができま すべての年令の家族の者がこの ている点に就て討論しなさい。 私たちの天父が私たちと異っ

次の聖句を用いて天父に就て

一章からです。ニーファイは彼 第一の参照はモルモン経の第

、主なる全能の神よ、汝の御業

のをゆるしたまわない。 く天にあって、汝の御力と恵み はいかにも偉大で驚嘆すべきこ るから、御許にくる者が亡びる とはあまねく世界の全住民に及 とばかりである。汝の御座は高 んでいる。汝は憐み深い方であ

勢いと支配と真理と正義と審き して、栄光と誉と権能と威光と たまえ。主は聖き御座にましま 聖き住居なる天よりこれに応え めしたもうなり。(教義と聖約 とこしえよりとこしえにしろし と愛憐と完全なる無限とをもて 願うこの祈願を聞きたまいて、 の祈りの中からであります。 一〇九・七七) 、主なる全能の神よ、われらの

した。彼はその経験を説明して ジョセフ・スミスは天父を見ま がありますか? (栄光、威光) に輝くお方であると告げる言葉 なかった言葉を説明させなさ にあうように適用しなさい。 参加させます。貴方自身の家族 一、貴方に私たちの天父は栄光 のような方法は、すべての人を い。これらの聖句を分析する次 、筆紙に尽し難い輝きと栄光と 誰でもできる人に、理解でき

おります。

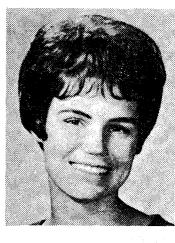
を有ちたもう御方、と言って居 るべきであることを示しており ますか? (誉れ) ちの天父が力あるお方であるこ ります。天父は、太陽にも増し 三、いかなる言葉が彼が尊ばれ **奇しき支配、完全なる無限)** に、勢、汝の御業は偉大にして まして、地上のすべての民の上 にましまして、聖き御座にまし とを貴方に知らせて おります 二、どんな言葉又は文章が私た ところもない。、(ヨハネ第一書 か?(全能、汝の御座は高く天 であって、神には少しの暗い は新約聖書で私たちに、神は光 て輝く、光のようです。ヨハネ 一・五)と告げております。

カートランド神殿を献堂した時

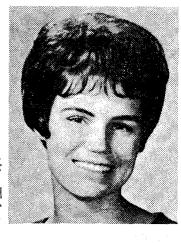
次の引用は予言者ジョセフが

ジャネット・ラング姉妹

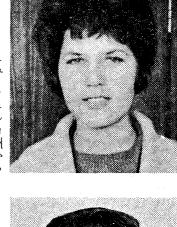
ジュデイ・L・ワーカー姉妹



ネバタ州から







ニューメキシコ州から



ケリー・C・クラブ長老

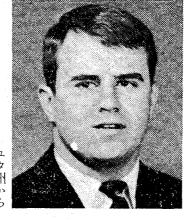


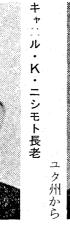


ワシントン州から



いき着いたところです





石川

修長老

スティブン・W・ブース長老

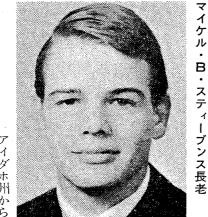
私七岁は

福岡県から

ユタ州から

カルホルニア州から







アイダホ州から



ロバート・S・ダベル長老

ジェイムス・E・タルバット長老

#### 図書案内

	10 使 徒一五〇円 C		奇しきみわざ(上)(下)二〇〇円 A	福音の実践二〇〇円 とお	家族の昇栄100円   1	旧約聖書物語一五〇円	モルモン経物語一五〇円	日曜 学 材 月	基督・イエス三〇〇円	神の王国二三〇円 レクリ	求道者教育法1110円 末日頃	料理の作り方五〇円 ::		正しい日本史一〇〇円 (二	ナザレのイエス一〇〇円 素晴	〇〇円 演説	ン神権者用学科課程一五〇円 M	日本系図探究要覧一〇〇円 今 日	総合聖句の手引一五〇円 生 活	モルモンとは <b>?</b> (新版)一五〇円 (一	信仰簡条の研究三三〇円 我らさ	ン 経(新訳)三〇〇円 我ら	高価なる真珠 合本三〇〇円 我ら考 記を 異然	
7	D Cコース	コー	A コース	とおりです	日曜学校	お			ĺ	レクリェーン	末日 學徒證羊		讃美歌	二カポス	. 晴	演説が上手に	M I A • ±	,	生活の目	(一九六六	我らは奉仕す			我ら指導者の

#### M 1 Α 用

教義と聖約

## 讃美歌及び歌集

《日聖徒讃美歌(新版) クリェーション歌集………四〇〇円 .....四〇〇日

注文は各支部長へ――

#### 図書の購入は支部長会に申し出てください

特集を続けて行きたいと思っています。

しかし限られたページですので、必然

広く読まれるもので、今後ともこの種の た。こうした特集は老若男女を問わず巾 評やらをいただきありがとうございまし

う。一応これで終りにさせていただきま

との教会のしるし」いかがでしたでしょ ■二回にわたって特集をしました「まこ

すが、その間いろいろと感想文やらご批

#### 編集後記

ただきたく思います。 んになっていかがでしょう。ご高評をい 四月といえばまず桜、 ぼけ、れんぎょう……。 下旬になれば 表紙をごら

ました。五月号から再び訪問を開始しま とう「支部訪問」を二回も休んでしまい 的に他の記事のページを圧迫して、とう

東京都港区南麻布五丁目八番十号 徒の道の原稿もその住所で投稿さ 左記のように変更になります。 れますよう、 ■四月一日から伝道本部の住所が お願い致します。 聖

> 福音の実践 旧約聖書物語

教義と聖約の教え 家族の昇栄 福音の紹介 日曜学校六十六年度テキストは次の

お 知

5

せ

#### 支部所在地

#### 北海道地方部

旭 Ш 旭川市8条5丁目

MIA集会所 旭川公会堂

電話 (2-1545)

室 蘭 室蘭市幸町89

電話 (7054)

小 樽 小樽市富岡町1ノ35 電話 (2-8224)

札幌市北2条西24丁目 札 幌

電話 (63 - 7866)

#### 東中央地方部

群 馬 高崎市並榎町 275

電話 (2-7121)

甲 府 甲府市中央3丁目12-2

松 本 松本市開智1ノ1ノ6

潟 新潟市中大畑町 557

電話 (2-8660)

台 仙台市光禅寺通り28

電話 (25 — 0897)

東京中央 東京都港区青山北町6ノ34

電話 (408 - 3307)

京 北 東京都中野区江原町1ノ8ノ14

電話 (952 — 1531)

東 京 東 東京都江戸川区西小岩5ノ8ノ6

電話 (657 - 5223)

東京都大田区南千東町 249 東 京 南

電話 (729-6311)

東京都武蔵野市吉祥寺東町1ノ7ノ7 東 京 西

電話 (22-6764)

Ш 形 山形市七日町4丁目12ノ23

横 浜 横浜市港北区篠原町29

電話 (49-8772)

#### 西中央地方部

团 倍 野 大阪市阿倍野区阪南町中1ノ38

電話 (621 - 8327)

福 福岡市浄水町 46

広 広島市古田町古江 400 ノ3 島

電話 (31 — 6135)

電話 (52 — 8653)

沢 金沢市上胡桃町11

電話 (21-2131)

都 京都市左京区下鴨松原町 44

古 屋 名古屋市昭和区北山町3ノ41

電話 (73 — 4210)

兵庫県西ノ宮市仁川町 4 ノ 54 西 宮

電話 (5-0141)

岡 町 大阪府豊中市岡町北2ノ18

電話 (52-1236)

岡 山 岡山市北方70

宮 神戸市灘区篠原本町4ノ35

電話 (86 — 2602) 山口県柳井市今市 391 柳 井

#### 沖繩地方部

間 天 沖繩宜野湾市野嵩区328

那 覇 沖繩那覇市崇元寺町1-128-20

電話 (8 — 6568)

建築部事務所 東京都港区青山北町6ノ34

電話 (402 — 4010)

(誤りのある支部の支部長はご一報ください)

発行所

末日聖徒イ

一ス・

キリ

スト教会

東京都港区南麻布五丁目八番十

振替口座

東京

一六二二六番

九六六年四月

日発行

発行人兼編集人

アドニー・Y・

定価八十円 年予約八百四 刷所 合名会社三五 干円 伸込 は支部長まで)

徒 **ഗ** 道